

C型ウイルス肝炎

- C型肝炎ウイルス検査で陽性判定となっても、継続的な受診にいたっていないケースが多い。

＜C型肝炎ウイルス持続感染者数の動向について＞		
平成12年 合計 17.9～23万人	(感染を知らないまま)潜在している キャリア 12.5～17.6万人	患者としてすでに通院・入院している キャリア 5.4万人
↓		
平成23年 合計 10.6～15.9万人	(感染を知らないまま)潜在している キャリア 3.1万人	患者としてすでに通院・入院している キャリア 4.9万人 (継続的な)受診をしないままにいる キャリア 2.6～7.9万人
* 第13回肝炎対策推進協議会(平成27年2月26日)資料のキャリア数に、平成28年1月1日の住民基本台帳東京都人口割合を乗じて推計		

- 継続的な受診にいたっていないケースのうち、医師が積極的に肝臓専門医療機関への受診を勧めなかったとみられるケースが、約8割にのぼる。

